

ご支援を戴いております賛助会員の皆様へ

平成29年4月 通算8号

一般社団法人 **ちいのひろば**

代表理事 小田原 裕一

# 活動報告

## ■ご挨拶■

- ・平素は小さな当団体へ、温かいご支援とお力添えを戴き、心から感謝を申し上げます。  
「夢の実現」にご支援戴く賛助会員の皆様方や、お力添えを戴く企業様に感謝の気持ちを忘れることなく、微力ながら「夢の実現」を目指して引続き努力をし続けて参ります。  
また、今回の発行が報告事案の関係により、1ヶ月程遅くなりましたことお詫び申し上げます。  
今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

皆様に感謝

## ■平成28年度、前半（平成28年7月～12月）の北九州での活動報告■

- ・前回の活動報告（7号）で、現在ご支援を戴いています、地元の大手スーパー「ハローデイ」様（以下、「ハロ-デイ」）と「㈱シーエスエコ」様の就労体験等を毎月行っており、「ハロ-デイ」とは、将来の就労等に向けて、企業として本格的支援を戴く形で、役員総会でもご了承を戴いておりより良い形で障がいを抱えた方々が「ハロ-デイ」の各店舗で活躍出来る人材を育成していく為にどのような形で支援事業を行っていくのかの話し合いを進めていく・・・と報告しましたように前半の半年間は、毎月定例の会議を重ね、上記の取り組み等について前向きな話し合いを行いました。年末12月27日には、大分県別府市の「社会福祉法人 太陽の家」を「ハロ-デイ」の担当役員を含めて4名で訪問し、将来的な協業も含めたより密接な支援関係作りについても、「太陽の家」様にも同意を戴くことが出来ました。  
また「太陽の家」様と1部上場の地元大手企業様との協業については、引続き行政（北九州市）も含めた仕組作りの話し合いを継続していくと報告もございました。

## ■平成28年度、後半（平成29年1月～6月）の北九州での活動報告と予定■

- ・前回の活動報告（7号）では、大分県別府市の「社会福祉法人 太陽の家」様と、北九州市内で事業所開設を目指して協議を進めると報告させて戴きましたが、様々な話し合いを進めた結果「ハロ-デイ」に全面的にご支援を戴き、まずは「ハロ-デイ」のスーパーマーケットの事業における社内外で発生する全ての業務（仕事）を精査し、その中で障がいを抱えた方々が、適材適所で能力を発揮出来る環境作りを行っていくことが決定しました。5月中旬より代表の小田原が「ハロ-デイ」の総務部付けの障がい者雇用の顧問として、週2回程度「ハロ-デイ」の本社に勤務し雇用担当責任者として、今後の就労自立等に繋がる支援事業を市内の特別支援学校や、行政等（ハローワーク、支援センター）と連携し、様々な雇用環境を作り出していく予定です。  
また前述の「太陽の家」様とも連携の協力を戴きながら、北九州市内やその近郊（小竹町）で就労支援施設等の就労サポートも行ってまいります。

長年の「夢の実現」に向けて、皆様方のお力添えを戴きながら、ようやく大きく動き出そうとしております。まだ計画の段階ではありますが、この事業を必ず現実化し、最終目標である個性（障がい）等を抱えた方々が、将来親御さん達が他界された後、心から安心して暮らせる環境（仕事と住居）を整えた「福祉のコミュニティーの街作り」開設に向けて、ひとつひとつ事業を焦ることなく進めて参りたいと思っています。

また賛助会員の会員数の拡大（事業へのご理解ご支援のお願い）にも引続き努めておりますが残念ながら安定した活動資金の確保には至っておりませんので、引続き今後も継続的に支援のお願いに努めて参ります。

### ■平成28年度、前半（平成28年7月～12月）の沖縄での活動報告■

- ドルフィンセラピー受講ツアーについては、上記半年間においてもホームページやお電話にて数組のご家族等よりお問合せを戴きましたが、やはり助成金利用が出来なくなりましたので、セラピー受講料の全額自己負担等で結果的には、予想通り1組も受講はございませんでした。
- また沖縄県内での就労支援事業については、2ヶ月に1度の沖縄オフィス入りにて、ご協力を戴いております企業様や、沖縄県内の特別支援学校 PTA の役員の皆様方と定期的に面談等をさせて戴き、保護者の方々のご意見やご希望もお聴きしながら、将来の就労支援事業開設等に向けての話し合いを引続き行わせて戴きました。

### ■平成28年度、後半（平成29年1月～6月）の沖縄での活動報告と予定■

- 上記にてご報告致しましたように、個性（障がい）を抱えた方々とご家族を対象に、自立等に繋がる効果のある「ドルフィンセラピー受講ツアー」につきましては、受講のご要望を戴けるご家族様を対象に個別対応をさせて戴き、健康科学財団（もとぶ元気村）様に引続きご協力を戴きながら受講支援を行って参りますので、今後もお気軽にご相談戴けばと願っています。
- また沖縄県内での就労支援事業構築に向けて、お力添えを戴いております沖縄市とうるま市で有料介護老人ホームを運営されています「(株)トータルライフサポート研究所」の施設では、現在も知的障がいを抱えた方々が3名勤務されておりますが、4月からは新たに1名の県内の特別支援学校を3月に卒業した生徒さんを迎え、計4名の方々の就労が決まっております。今後も北九州での障がい者就労支援のノウハウ等も生かしながら、沖縄県でも障がい者雇用の拡充を計っていけるように引続き努力をし、数年後（平成30年度以降）には、就労支援等の人材育成を兼ねた事業所の開設に繋がるよう、今後も定期的（2ヶ月に1回程度）に沖縄での活動を継続して参ります。

以上が、平成28年3月末における 一般社団法人 **ちいのひろば** の活動報告となっております。ご支援を戴いております賛助会員の皆様には、心から感謝を致しております。

今後も 一般社団法人 **ちいのひろば** は「夢の実現」に向けて、北九州と沖縄（那覇）を拠点にしコツコツ努力し続けて参りますので、引続き温かいご支援とご協力の程、宜しくごお願い申し上げます。次回の活動報告（第9号）は、本年9月または10月頃を予定しております。